

様式2 研修プログラム（研修カリキュラム及び研修教材等）一覧表

自治体名（教育委員会名）	兵庫県教育委員会
--------------	----------

I 研修プログラム構成要素一覧

研修プログラム番号	研修プログラム名	育成する能力	研修内容	所要時間 (目安)	研修形式	使用研修教材名 (権利処理の有無)
A 1	教育の情報化概論	「教育の情報化」の概要を理解する。	A1-1 「教育の情報化」の概要	15分	講義	教材①_『教育の情報化とICT活用』 カテゴリ1 (pptx) (有)
		教員に求められるICT活用指導力について理解する。	A1-2 教員のICT活用指導力	10分	講義	教材①_『教育の情報化とICT活用』 カテゴリ2 (pptx) (有)
B 1	ICT機器の活用 ①実物投影機	実物投影機の機能を理解する。	B1-1 実物投影機とは	10分	講義・演習	教材②_『実物投影機活用研修』 カテゴリ1 (pptx) (無)
		実物投影機の使い方を理解する。	B1-2 実物投影機の接続	10分	講義・演習	教材②_『実物投影機活用研修』 カテゴリ2 (pptx) (無)
		実物投影機の授業での活用方法や活用場面を考える。	B1-3 実物投影機の活用	20分	講義・演習	教材②_『実物投影機活用研修』 カテゴリ3 (pptx) (無)
B 2	ICT機器の活用 ②電子黒板	電子黒板の機能を理解する。	B2-1 電子黒板とは	10分	講義・演習	教材③_『電子黒板活用研修』 カテゴリ1 (pptx) (無)
		電子黒板の使い方を理解する。	B2-2 電子黒板の接続	10分	講義・演習	教材③_『電子黒板活用研修』 カテゴリ2 (pptx) (無)
		電子黒板の授業での活用方法や活用場面を考える。	B2-3 電子黒板の活用	20分	講義・演習	教材③_『電子黒板活用研修』 カテゴリ3 (pptx) (無)
B 3	ICT機器の活用 ③タブレットPC	タブレットPCの機能を理解する。	B3-1 タブレットPCとは	10分	講義・演習	教材④_『授業におけるタブレットPCの活用』 カテゴリ1 (pptx) (無)
		タブレットPCの使い方を理解する。	B3-2 タブレットPCの接続	10分	講義・演習	教材④_『授業におけるタブレットPCの活用』 カテゴリ2 (pptx) (無)
		タブレットPCの授業での活用方法や活用場面を考える。	B3-3 タブレットPCの活用	20分	講義・演習	教材④_『授業におけるタブレットPCの活用』 カテゴリ3 (pptx) (無)

研修プログラム番号	研修プログラム名	育成する能力	研修内容	所要時間 (目安)	研修形式	使用研修教材名 (権利処理の有無)
D 1	情報モラル ①情報の信憑性	児童生徒を取り巻く情報社会の変化を理解する。	D1-1 子供たちのネット利用実態	10分	講義	資料『兵庫県の子供たちのネット利用』 (兵庫県教委) (有)
		信憑性の低い情報によって起こりうるトラブルについて知る。	D1-2 偽りの情報とトラブル	10分	講義	教材⑤_『情報の信憑性について』 カテゴリ 1 (pptx) (無)
		情報の正しさを見極めるポイントを知る。	D1-3 演習「その情報は信頼できますか」	25分	講義・演習	教材⑤_『情報の信憑性について』 カテゴリ 2 (pptx) (無)
D 2	情報モラル ②学校と著作権	学校で起こりがちな事例からその問題点について理解する。	D2-1 ケーススタディ「学校と著作権」	20分	講義・演習	教材⑥_『学校と著作権』 カテゴリ 1 (pptx) (無)
		学校教育に関係する著作権法について理解する。	D2-2 著作権法	20分	講義・演習	教材⑥_『学校と著作権』 カテゴリ 2 (pptx) (無)
D 3	情報モラル ③フィルタリング	フィルタリングの仕組みについて理解する。	D3-1 フィルタリングの仕組み	15分	講義・演習	教材⑦_『フィルタリングの徹底』 カテゴリ 1 (pptx) (無)
		フィルタリングにかかるネットトラブルについて理解する。	D3-2 フィルタリングを外すと	20分	講義・演習	教材⑦_『フィルタリングの徹底』 カテゴリ 2 (pptx) (無)
		フィルタリングの設定方法を知る。	D3-3 フィルタリングの設定	15分	講義・演習	教材⑦_『フィルタリングの徹底』 カテゴリ 3 (pptx) (無)
D 4	情報モラル ④ネットトラブル	児童生徒を取り巻く情報社会の変化を理解する。	D1-1 子供たちのネット利用実態	10分	講義	資料『兵庫県の子供たちのネット利用』 (兵庫県教委) (有)
		子供たちのネットでの問題点について知る。	B3-2 ネットトラブル	5分	動画視聴	教材⑩_『ネットトラブルから自分を守ろう』 カテゴリ 2・3 (wmv) (有)
		ネットトラブルの防止策や対処方法について考える。	B3-3 ネットとの付き合い方について考える。	5分	動画視聴	教材⑩_『ネットトラブルから自分を守ろう』 カテゴリ 1・4 (wmv) (有)
		自主的なルールづくりの先進的な取組を知る。	B3-4 自主的なルールづくり	20分	講義	資料『自主的なルールづくりの取組一覧』 (兵庫県教委) (有)

研修プログラム番号	研修プログラム名	育成する能力	研修内容	所要時間 (目安)	研修形式	使用研修教材名 (権利処理の有無)
C 1	ICT 活用実践事例	小学校における ICT を活用した授業実践事例に学ぶ。	C1-1 ICT 活用実践事例 (小)	10 分	講義	教材⑩_『ICT 活用実践事例』カテゴリ 1 (pptx) (無)
		中学校における ICT を活用した授業実践事例に学ぶ。	C1-2 ICT 活用実践事例 (中)	10 分	講義	教材⑩_『ICT 活用実践事例』カテゴリ 2 (pptx) (無)
		高等学校における ICT を活用した授業実践事例に学ぶ。	C1-3 ICT 活用実践事例 (高)	10 分	講義	教材⑩_『ICT 活用実践事例』カテゴリ 3 (pptx) (無)
		特別支援学校における ICT を活用した授業実践事例に学ぶ。	C1-4 ICT 活用実践事例 (特)	10 分	講義	教材⑩_『ICT 活用実践事例』カテゴリ 4 (pptx) (無)
		自校 (自クラス) を想定し、ICT を活用した授業計画を立案する。	C1-5 ICT を活用した授業づくり	40 分	演習	
C 2	ICT を活用した授業づくり ②教材研究・指導の準備や評価	教材研究や準備・評価において、どのように ICT を活用するのか知る。	C2-1 4つの場面での ICT 活用	15 分	講義	教材⑰_『教材研究・指導の準備や評価に ICT を活用する』カテゴリ 1 (pptx) (無)
		教育用素材集やインターネット検索方法について知る。	C2-2 ICT を便利に活用しよう	20 分	講義	教材⑰_『教材研究・指導の準備や評価に ICT を活用する』カテゴリ 2 (pptx) (無)
C 3	ICT を活用した授業づくり ③プログラミング教育	プログラミング教育の概要について知る。	C3-1 プログラミング教育	15 分	講義	教材⑱_『プログラミング教育について』カテゴリ 1 (pptx) (無)
		プログラミングコンテンツを体験し、活用方法を考える。	C3-2 プログラミング教育実践事例	45 分	演習	資料『プログラミング教育実践ガイド』(文部科学省)
		プログラミングコンテンツを体験し、活用方法を考える。	C3-3 プログラミング教育コンテンツ	45 分	演習	「プログラミン」(文部科学省)、「Scratch」、「Viscuit」など
C 4	特別支援教育における ICT 活用	子どもの自尊心の育成における ICT 活用の効果について考える。	C4-1 自尊心の育成と ICT 活用	10 分	講義	教材⑲_『特別支援教育における ICT 活用』カテゴリ 1 (pptx) (無)
		子どもの意思表示における ICT 活用について考える。	C4-2 意思表示と ICT 活用	10 分	講義	教材⑲_『特別支援教育における ICT 活用』カテゴリ 2 (pptx) (無)
		子どもの動きについてスイッチ教材の活用について考える。	C4-3 子どもの動きと ICT 活用	10 分	講義	教材⑲_『特別支援教育における ICT 活用』カテゴリ 3 (pptx) (無)
		特別支援学校における実践事例に学ぶ。	C4-4 特別支援学校における実践事例	10 分	講義・演習	教材⑩_『ICT 活用実践事例』カテゴリ 4 (pptx) (無)

C 5	ICT を活用した授業づくり ⑤インクルーシブ	子どもの「困り」について理解を深める。	C5-1 子どもの「困り」の理解	10分	講義	教材⑮_『インクルーシブ教育と ICT 活用』 カテゴリ 1 (pptx) (無)
		ICT を活用した合理的配慮について理解を深める。	C5-2 合理的配慮と ICT 活用	15分	講義	教材⑮_『インクルーシブ教育と ICT 活用』 カテゴリ 2 (pptx) (無)
C 6	ICT を活用した授業づくり ⑥教育実習	ICT 機器を授業で活用する目的を知る。	C6-1 ICT 機器の活用	20分	講義	教材⑬_『教育実習と ICT 活用』
		ICT 機器の基本的な操作を習得する	C6-2 ICT 機器の基本的な操作	60分	演習	教材②、③、④
		ICT 機器を効果的に活用した授業計画を立案し、実習校で実践する。	C6-3 ICT 機器を活用した授業づくり	40分	演習	

研修プログラム番号	研修プログラム名	育成する能力	研修内容	所要時間 (目安)	研修形式	使用研修教材名 (権利処理の有無)
E 1	校務の情報化	「校務の情報化」の概要を理解する。	E1-1 校務の情報化	15分	講義	教材⑱_『校務に ICT を活用する』 カテゴリ 1 (pptx) (無)
		校務の情報化の進め方について理解する。	E1-2 校務の ICT 活用実践事例	15分	講義	教材⑱_『校務に ICT を活用する』 カテゴリ 2 (pptx) (無)
		自校でできる校務の情報化について考える。	E1-3 自校でできる校務の情報化	20分	演習	
F 1	校内研修の活性化	県内の学校の校内研修実施状況について理解する。	F1-1 校内研修の実施状況	10分	講義	教材⑨_『校内研修づくり』 カテゴリ 1 (pptx) (無)
		校内研修を推進するための体制づくりや手順を知る。	F1-2 校内研修の企画	15分	講義・演習	教材⑨_『校内研修づくり』 カテゴリ 2 (pptx) (無)
		校内研修の立案の仕方を理解する。	F1-3 校内研修の立案	60分	講義・演習	資料『校内研修リーダー養成のための研修手引き (文部科学省)』
G 1	情報セキュリティ	個人情報および個人情報の漏洩を防ぐ手法について理解する。	G1-1 個人情報について	20分	講義	教材⑯_『学校の情報セキュリティ』 カテゴリ 1 (pptx) (無)
		情報投稿によるトラブルについて理解する。	G1-2 情報の発信者として	20分	講義	教材⑧_『SNS の利用について』 カテゴリ 2 (pptx) (無)

様式2 研修プログラム（研修カリキュラム及び研修教材等）概要

自治体名（教育委員会名）	兵庫県教育委員会
--------------	----------

II 各研修等のプログラム

1	研修等の名称	小学校校内研修
---	--------	---------

- (1) 研修等の対象者 : 実証校教諭（小学校）
 (2) 研修プログラム活用の場合 : 実証校における校内研修
 (3) 研修等の期間・時間 : 60分
 (4) 研修一覧表

研修等のコマの名称	主な内容	時間	※	備考
各学年児童の実態交流	校内アンケート調査等をもとに、各学年児童の携帯電話・スマートフォンの利用実態について情報交換を行う。	20分		生徒指導担当等と事前に児童の実態把握や問題点を整理
講義	信憑性の低い情報によって引き起こされるトラブルについて理解する。	10分	D1-2	校内研修リーダーによる講義
演習	情報の正しさを見極めるポイントについて演習する。	25分	D1-3	校内研修リーダーによる演習
まとめ	本日の研修で得たことを整理する。	5分		校内研修リーダーによるまとめ

2	研修等の名称	中学校校内研修
---	--------	---------

- (1) 研修等の対象者 : 実証校教諭（中学校）
 (2) 研修プログラム活用の場合 : 実証校における校内研修
 (3) 研修等の期間・時間 : 150分
 (4) 研修一覧表

研修等のコマの名称	主な内容	時間	※	備考
模擬授業	Ito1でのタブレットPC活用による英語の研究授業	50分		授業の見る視点を事前に整理
事後研究	研究授業の振り返り	20分		校内研修リーダーによる進行
講義	タブレットPCの活用した授業の提案	40分	B3	タブレットPCの活用実践が豊富な教員による講義
演習	タブレットPCの活用演習	40分		タブレットPCの活用実践が豊富な教員による演習

3	研修等の名称	高等学校校内研修
---	--------	----------

- (1) 研修等の対象者 : 実証校教諭 (高等学校)
 (2) 研修プログラム活用場 : 実証校における校内研修
 (3) 研修等の期間・時間 : 60分
 (4) 研修一覧表

研修等のコマの名称	主な内容	時間	※	備考
講義	電子黒板の機能や使い方について知る。	20分	B2-1、B2-2	校内研修リーダーによる講義
講義	電子黒板等を活用した授業のイメージをつかみ、数名の教員が授業実践を発表する。	20分	B2-3	ICT 利活用推進委員会の委員から実践事例を紹介
演習	小グループ(教科毎)で、電子黒板等を活用した授業づくりについて協議する。	20分		校内研修リーダーによる進行

4	研修等の名称	ICT を活用した授業づくり
---	--------	----------------

- (1) 研修等の対象者 : 実証校教諭 (実証校における教育実習)
 (2) 研修プログラム活用場 : 実証校における教育実習
 (3) 研修等の期間・時間 : 90分
 (4) 研修一覧表

研修等のコマの名称	主な内容	時間	※	備考
講義「教育の情報化」	教育の情報化について学ぶ。	20分	A1	
演習「ICT 機器の具体的な活用」	グループに分かれて、ICT 機器の実機演習を行いながら、その活用場面やその効果について学ぶ。	50分	B1-1・2、B2-1・2、B3-1・2	
講義「特別支援教育と ICT 活用」	特別支援教育における ICT を活用した授業について学ぶ。	20分	C4	

5	研修等の名称	ICT 活用基礎講座 —ICT 機器を基本操作から始める—
---	--------	-------------------------------

- (1) 研修等の対象者 : 現職教諭 21 名
 (2) 研修プログラム活用の方 : 研修センター等の機関研修
 (3) 研修等の期間・時間 : 1 日
 (4) 研修一覧表

研修等のコマの名称	主な内容	時間	※	備考
講義「教科指導における ICT 活用」	教科指導における ICT 活用の意義について理解する。	30 分		
演習「様々な ICT 機器の活用に向けて」	様々な ICT 機器の接続や基本操作を学ぶ。	90 分	B1-1・2、B2-1・2、B3-1・2	
演習「学習指導の効果を高めるための ICT 活用場面について」	学習指導の効果を高めるための ICT 活用場面やその実践事例を知る。	100 分	B1-3、B2-3、B3-3	
協議「学習指導の効果を高めるための ICT 活用」	ICT を活用し、学習指導の効果を高める授業づくりについて話し合う。	70 分		

6	研修等の名称	タブレット PC 活用講座 A —ICT で授業を変える—
---	--------	-------------------------------

- (1) 研修等の対象者 : 現職教諭 33 名
 (2) 研修プログラム活用の方 : 研修センター等の機関研修
 (3) 研修等の期間・時間 : 1 日
 (4) 研修一覧表

研修等のコマの名称	主な内容	時間	※	備考
講義「授業におけるタブレット PC の活用」	授業でのタブレット PC の活用目的について理解する。	120 分		
演習「タブレット PC を活用した授業づくり」	授業を想定し、タブレット PC の接続や基本操作、活用方法を学ぶ。	90 分	B3-2	
演習・協議「授業におけるタブレット PC の活用方法とその効果」	タブレット PC を活用した授業づくりについて話し合う。	90 分	B3-3	

7	研修等の名称	タブレット PC で拓く ICT 授業活用
---	--------	-----------------------

- (1) 研修等の対象者 : 現職教諭
 (2) 研修プログラム活用 の場 : 大学における免許状更新講習
 (3) 研修等の期間・時間 : 5 時間
 (4) 研修一覧表

研修等のコマの名称	主な内容	時間	※	備考
教育の情報化と ICT 活用	教育の情報化と ICT 活用のトレンド及び基本的な考え方	1 時間	A1-1	
タブレット PC の授業活用モデル	タブレット PC の授業活用モデル及び実践事例	1.5 時間	B3	
タブレット PC の授業活用演習	タブレット PC の操作方法、授業活用方法に関する演習	1.5 時間		
タブレット PC の授業活用 アイデア発表	タブレット PC を自身の授業で活用するためのアイデアの検討、グループワーク、プレゼンテーション	1 時間		

8	研修等の名称	教育の情報化と ICT 活用
---	--------	----------------

- (1) 研修等の対象者 : 大学院修士課程 1~2 年生 (夜間クラスにおける現職教員院生)
 (2) 研修プログラム活用 の場 : 大学における講義・演習
 (3) 研修等の期間・時間 : 90 分×3 回
 (4) 研修一覧表

研修等のコマの名称	主な内容	時間	※	備考
教育の情報化の推進	教育の情報化のトレンド、及び学校の情報化の実態、研修の推進	90 分	A1	研修推進の一例としてコンテンツを紹介した。
学習環境と ICT 活用	学習環境の考え方から見た ICT 活用の役割機能、活用モデル	90 分		
タブレット PC の授業活用	タブレット PC の授業活用モデル及び操作演習活用 アイデア構想するグループワーク	90 分	B3	教材としてコンテンツを活用した。